

特定非営利活動法人日本水中スポーツ連盟
平成 18 年度総会議事録

- 1.日時 : 2006 年 5 月 27 日 (土)
自 午後 5 時 00 分
至 午後 8 時 00 分
- 2.場所 : 神奈川県都筑区北山田 7-3-1
横浜国際プール会議室
- 3.出席 : 野村武男
津田謙二
田村 宏
吉澤俊治
平尾正則
澤栗勝人
和田 烈
小泉和史
中島真治 委任状
北原茂美 委任状
花里忠男 委任状

オブザーバー 阿部佳之強化委員長 (選挙委員兼任)
参加者 8 名 委任状出席 3 名 合計 11 名
欠席無し

■開会宣言

吉澤俊治専務理事開会宣言

■議長の選任

定款に則り会長が議長として進行

■議事録署名人 指名 (議長) 平尾正則 小泉和史

<報告及び審議事項>

吉澤俊治専務理事事務局長

平成 17 年度決算報告及び活動報告がなされ、全員異議無く承認された。

澤栗勝人理事競技委員長

水中ホッケー世界選手権派遣について報告され、承認された。

イギリス派遣 千葉大 競技委員監督として下永田氏が選ばれた。

平尾正則理事審判委員長

審判委員会報告がなされ、承認された。

田村副会長

技術委員会報告がなされ、承認された。

阿部強化委員長 国際派遣の報告と予算の内訳が説明され、以下の内容で承認された。

トリノ世界選手権 野村武男会長代表 田村宏副会長 和田列理事
阿部佳之強化委員長監督として（遠征費連盟負担）

モスクワユース派遣 津田謙二副会長ご夫妻代表
砂原美穂競技委員監督（遠征費連盟負担）
津田謙二副会長より吉澤俊治事務局長の同行を
要請され、吉澤俊治事務局長は予定が検討すると
の回答

<役員改選選挙>

阿部佳之オブザーバーが選挙権の無い立場から、選挙管理委員として選出され無記名投票が実施された。

なお、選挙に先立ち野村武男会長から以下の挨拶があった。

野村武男会長

組織も成熟し親族的な組織運営から、公選による公的性格を帯びてきたことは良し悪しを別として一つの進歩である。組織運営も既に18年、未来に向かい今期は役員会を若者に移行してゆく為の会期として、私の会長職は今限りとしたい。

これまでの経緯として社会スポーツセンターによる参加型のスポーツの共同運営を拒絶した初心を忘れず、競技スポーツとして日本選手の競技力のレベルアップを図りたい。今後も選手育成を中心として世界に通用するスポーツとして発展を望む。

との挨拶があった。

投票結果の結果を吉澤俊治事務局長が阿部佳之選挙管理委員からの開票の結果を公表した。

吉澤俊治事務局長

全ての役員が再任されました。

野村武男議長より

素晴らしい結果です。それでは全員再任されましたので今期も更なる発展の為、努力しましょう。これにて平成 18 年度総会を閉会します。

との宣言があり閉会となった。

平成 18 年 6 月 21 日

議事録署名人

平尾正則

平尾正則



小泉和史

小泉和史

